

【オリコンサルHD傘下のエイテックが試算 不健康状態が年間2.4億の経済損失に】

## 不健康状態が年間 2.4億の経済損失に

### オリコンサルHD傘下 のエイテックが試算

オリエンタルコンサルタンツホールディングスの事業会社、エイテック（橘義規社長）は、全社員アンケートを昨年12月に実施した結果、身体の痛みや睡眠不調、気分の浮き沈みといった社員の不健康状態が生産性を低下させることによる経済損失が社員1人当たり約200万円、会社全体では年間2億4000万円に上ると試算。こうした不健康状態を解消するため、運動・睡眠・食事の改善にアプローチする健康増進アクションプランを策定した。

4月から、毎日午後2時55分からの5分間を健康増進タイムに指定し、腰痛撲滅スト

レッチの奨励、歩き方・姿勢・睡眠・マインドフルネス・食生活などの健康リテラシー向上セミナーの開催、健康経営推進に関する表彰といった取り組みをスタート。17日に開いた健康経営講習会でこれらの内容を全社員が共有した。

講習会で橘社長は「健康経営は自分自身の健康増進や豊かな人生の実現に関わるもの。会社ごとではなく自分ごと化して取り組んでもらいたい」と呼び掛けた。

同社は働き方改革の一環として社員の健康増進にアプローチする健康経営を推進。今後は「身体の痛み」「睡眠」「胃腸具合」「仕事への集中度」「不健康状態による経済損失額」などをKPI（主要評価指標）として効果検証し、継続的改善を図っていく。